

兵庫ひまわり信用組合 SDG s 宣言

兵庫ひまわり信用組合は、信用組合の基本理念である「相互扶助」の精神に基づき、組合員の経済的地位と生活の向上を図りつつ、地域経済の繁栄および地域社会の発展に取り組んでおります。

当組合は、国連の提唱する持続可能な開発目標（SDG s）に賛同し、今後も地域金融機関としての使命と役割を果たすことで持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年4月3日
兵庫ひまわり信用組合
理事長 松本 幸三



SDG s（エスディージーズ）とは

SDG s（Sustainable Development Goals）は、2015年9月に国連サミットで「持続可能な世界の実現」を目指すため採択された、2030年までに達成する共通の目標です。17の目標（ゴール）と169のターゲットで構成されており、世界中の政府や国際機関だけではなく、民間企業やその他のステークホルダーが参加・連携して達成すべき共通目標になっています。

1. 地域経済活性化への取り組み

- ・創業支援
- ・事業性評価による中小企業、個人事業者への融資推進
- ・日本政策金融公庫との連携による各種資金支援
- ・経営改善・事業再生支援への関与



2. 地域社会貢献への取り組み

- ・地域行事や各種イベント等への積極的な参加
- ・しんくみの日週間の献血運動
- ・しんくみピーターパンカード寄付金の贈呈
- ・マネーローンダリング、テロ資金供与対策
- ・特殊詐欺の撲滅に向けた取り組み
- ・AEDの配置
- ・民族学校支援事業
- ・「在日同胞信用組合奨学金」の給付
- ・視覚障がい者対応 ATM 設置(ハンドセット)



3. 環境保全への取り組み

- ・クールビズの実施
- ・ペーパーレス化に向けたノートPCの活用
- ・LED照明の導入による省エネルギー化
- ・再生可能エネルギー融資への取り組み
- ・電気の「見える化」による省エネへの取り組み(スマートメーターの設置)



4. 人材育成への取り組み

- ・育児・介護休業制度、有給休暇取得の推進
- ・各種資格取得の推進
- ・インターンシップの受入れ
- ・職員へのストレスチェックの実施
- ・外部研修への職員の派遣

